

ソフィア メディ だより



【ソフィアメディ株式会社】 T) 03-5768-2853 F) 03-5768-2864
〒152-0004 東京都目黒区鷹番1-9-21 http://www.sophiamedi.co.jp

【指定ソフィア訪問看護ステーション】

【小山 : 03-5749-1657】	【学大・学大2nd : 03-5773-8358】	【自由が丘 : 03-5758-7263】
【三宿・三茶 : 03-5431-5204】	【山王 : 03-5746-2012】	【用賀 : 03-3707-1501】
【不動前 : 03-6847-1616】	【池上 : 03-5747-5020】	【経堂 : 03-5450-3156】
【雪谷 : 03-5754-4325】	【雪谷分室田園調布 : 03-5483-0708】	【成城 : 03-5727-9215】
【元住吉 : 044-430-2808】	【東が丘 : 03-5779-6311】	【豊町 : 03-6865-1030】
【駒場 : 03-6858-0024】	【芦花公園 : 03-5316-5030】	【二子玉川 : 03-5797-5140】
【総合城南 : 03-5731-8203】	【等々力 : 03-5707-7050】	【溝口 : 044-850-1851】
【矢口 : 03-5741-2150】	【池上分室西馬込 : 03-5746-6219】	【豊町分室青物横丁 : 03-5796-3219】
【駒場分室代官山 : 03-5458-7223】	【不動前分室白金高輪 : 03-5447-3503】	

【リハビリ重視型ソフィアサービス】

【デイ池上 : 03-3753-2393】 【デイ学大 : 03-5773-6701】
【デイ自由が丘 : 03-5731-3088】 【デイ経堂 : 03-5355-0240】

【居宅介護支援】

【ケアプラン自由が丘 : 03-5758-7210】	【ケアプラン東が丘 : 03-5779-8413】
【ケアプラン用賀 : 03-6860-1113】	【ケアプラン田園調布 : 03-5483-0707】
【ケアプラン二子玉川 : 03-5797-5141】	【ケアプラン三軒茶屋 : 03-5431-5205】
【ケアプラン緑が丘 : 03-5731-8204】	

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護】

【ケア・ナーシング東が丘 : 03-5779-8129】 【ケア・ナーシング東が丘 分室緑が丘 : 03-5731-8205】

【在宅療養支援診療所（医療法人社団ホームアレー）】

Vol.174 2017.10 【ホームアレークリニック : 03-6859-2800】 【ホームアレークリニック城南 : 03-5731-0151】

ごあいさつ

秋冷の心地よい季節、皆様いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。通常の企業では、この10月1日から下半期を迎え心機一転という節目かと思えます。弊社におきましては、この節目にホームページを全面的にリニューアル致しました。5月あたりから渾身の想いを込めて、企画、構成、デザイン、インタビュー、写真撮影、文言作りなど、全社的協力体制で仕上げようやく9月半ばから開示することができました。合わせてスマホ版も大変見やすくなりました。

トップページに3行でソフィアのエッセンスを表現しましたが、そのサマライズです。

- ① 英知（ソフィア）を尽くし生き甲斐を創造したい
- ② 親身が信条・違いを生み出すのは「人の質」
- ③ 仲間と共に「感動で泣ける環境」がある

これは、15年間培ってきた弊社の特徴でもあります。H14年8月8日に創業して以来、訪問看護ステーション事業を中核として在宅医療系サービスを展開してきましたが、今後は「地域包括メディ・ケアの創造」を標榜して、中重度要介護の方々向けに在宅での診療・治療・看護・リハビリ・介護事業を複合拠点化していきます。中間施設的には看多機を配置しながら、終の棲家としてはホスピス運営やコレクティブハウス（看取り中心の小規模住宅利用型）運営を構造化していくべきと、構想を練っております。これらのことを含め今回のリニューアルでは、ソフィアグループ全体の鳥瞰、過去から現在までのマイルストーン、施設やスタッフの姿勢や表情なども解りやすく盛り込みましたので、一度皆様に閲覧をして頂ければ幸いです。

さて、ソフィアメディでは、今年1月に続きH30年1月にもソフィアメディセミナー特別企画として、大規模（500人規模）な講演&シンポジウムを開催致します。厚労省と業界団体のリーダーには基調講演をお願いして、改正、改定内容を織り交ぜた最新情報や考察を頂きます。また訪問看護業界を健全にリーディングする各社の経営者には、深い経験と洞察に基づいた見解や将来構想を論じて頂きます。テーマは「訪問看護ステーションの未来創り」と題して、今後の制度改正や報酬改定、また利用ニーズ、時流に合わせて如何にして訪問看護ステーションの機能や構造などを変化させていくべきか？を問うものであります。訪問看護は訪問診療共々地域包括ケアシステムにおけるキーサービスになろうかと想定しますが、ただただ現状のスタイルや構造の延長で同様の存在価値が保たれるとは思いません。地域、お客様、関係各所から強く望まれ、安定と成長を継続できる経営スタイルとはどのようなものか？を真摯に協議したい、と念じております。この件今後企画が進んでいきますが、営業担当を通じて詳細等をお知らせに参りますので、お気軽にお声かけください。

ソフィアメディ(株) 代表取締役 水谷 和美



スポーツにまつわるアレコレをご紹介！

季節も変わり街中もだんだんと秋めいてきました。残暑の暑さと打って変わって気温もちょうどよく、過ごしやすいこの季節。芸術の秋、読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、秋には様々な楽しみがありますね。特に秋は運動会が開かれることも多く、スポーツの秋という言葉は定番になっています。

今月号では、体育の日、スポーツの秋にちなんで、スポーツにまつわるアレコレを紹介いたします！



スポーツの秋？その由来は？

そもそも、「スポーツの秋」と言われる所以は何でしょうか？

実はスポーツの秋の由来はハッキリと分かっていません。しかし、一般的には1964年の東京オリンピックに由来しているという説が有力なようです。

東京オリンピックの開会式が1964年10月10日。これを記念して、さらにスポーツに親しもうという趣旨で、制定されたのが**体育の日**なのです。（現在はハッピーマンデー制度導入により流動的になっている日にちですが、以前は10月10日でしたね。）そしてこの体育の日の前後にスポーツに関するイベントや運動会が開催されるようになったともいわれています。

そして、身体的にも9～11月は運動によって代謝を高めるのに適した季節だともされています。その他にこんな説もあるんです…さかのぼること、東京オリンピック開催の30年以上前。1927年（昭和2年）の新聞で、サッカー大会を紹介する見出しに、「スポーツの秋」という言葉が使われていたという情報も…。



スポーツの秋という言葉が全国に広まったのは東京オリンピック以降かもしれませんが、その昔から「スポーツ=秋」という概念は日本人の中にあっただんですね。

サッカーの試合でよく見る…

サッカーの試合で選手が子供と手をつないで入場する姿をよく見ませんか？

その後、国歌斉唱までその子供たちは選手に付き添っています。この子供たちは「**エスコートキッズ**」といひます。

国際大会や国内の試合などでも起用されていますが、このエスコートキッズたちにはある役割があります。エスコートキッズが登場したのは、1998年に開催されたFIFAワールドカップで、フェアプレーを促すプロジェクトの一環からでした。子供に夢を与えるプロのサッカーの試合で恥ずべき行為をしないよう、選手たちにフェアプレーを守らせるためと言われています。



テニスで着ていたものは…？

テニスの歴史は紀元前のエジプトにまで行き着きますが、現在、広く普及されているテニスが生まれたのは、英国のウォルター・クロプトン・ウィングフィールド少佐が特許を申請した1874年2月23日とされています。

テニスといえば、男性はシャツに短いパンツ、女性はスカートでプレーをするのが通常のスタイルです。しかし、テニスが誕生した19世紀後半には、人々は**パーティで着用するような盛装（ドレス）**でプレーをしていました。テニスは当初、ホームパーティの余興で行うために考案され、自宅の庭（芝生）などに携帯式のネットを張り、男女混合ダブルスで行われていました。男性は山高帽をかぶり、フロックコートを着用、そして手にはステッキを持っていたそうです。

女性はロングスカートドレスに華やかな飾りのついた帽子、そしてヒールの高い靴。ドレスの下はコルセットで胸を締め上げています。そんな姿でテニスをしていたそうです。女性は自由に動くことが難しい服装ですから、自身の手の届く範囲のボールしか打ち返しません。その分男性がコートを走り回って、カバーしていたそうです。



そんなテニスが現在のような軽装になったのは、有名なテニス大会の地でもある、ウィンブルドンで、正式なトーナメント制のスポーツ大会が行われた事がきっかけです。その流れから、女性のスカートが徐々に短くなり、男性のテニススタイルも、どんどん活動的なシャツスタイルへと変貌していきました。

いかがでしょうか？スポーツにまつわるアレコレ…トリビアをお楽しみいただけましたか？秋晴れの日の青い空に気持ちの良い風を感じながら「**スポーツの秋**」を楽しみましょう！

ちなみに東京都心周辺の紅葉見頃予想は11月上旬からだそうです。お見逃しなく！